＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	レモンの家
グループの名称	瀬戸内良質住宅研究会
直近採択グループ番号	06-0062-0632

（グループ代表者）

代表者名	川端　順也　代表者印
代表者所属先	株式会社　プレゼントデザイン
代表者所在地	広島県広島市中区大手町2-7-7
代表者電話番号	090-2008-4034

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社　プレゼントデザイン
事務局担当者名	川端　順也　印
事務局郵便番号	730-0051
事務局所在地	広島県広島市中区大手町二丁目7-7
事務局電話番号	050-3553-4034
事務局FAX	082-553-0827
事務局担当者E-mail	nobuya.k@pleasant-design.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	レモンの家
２．グループの名称(必須)	瀬戸内良質住宅研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0062-0632
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	広島県・山口県
５．結成年(必須)	2014　年
６．グループ代表者名(必須)	川端　順也
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社　プレゼントデザイン
８．グループ代表者所在地(必須)	広島県広島市中区大手町2-7-7
９．グループ代表者電話番号(必須)	090-2008-4034
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社　プレゼントデザイン
１１．グループ事務局担当者名(必須)	川端　順也
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	730-0051
１３．グループ事務局所在地(必須)	広島県広島市中区大手町二丁目7-7
１４．グループ事務局電話番号(必須)	050-3553-4034
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	082-553-0827
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	nobuya.k@pleasant-design.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	3	原木供給事業者が海外で、必要とされる本社の法人登記事項証明書及び、念書の入手が不可能であるため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	6	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	9	
Ⅳ．プレカット	6	
Ⅴ．設計	1	
Ⅵ．施工	6	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	申込をして事業者で、契約順に配分することとする

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	1	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
	採択床面積	600	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　　＜様式 2-2・Ⅰ＞

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外で、必要とされる本社の法人登記事項証明書及び、念書の入手が不可能であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
34	Ⅰ － 6	広島県森林組合連合会		730-0017	広島県広島市中区鉄砲町4番1号	082-228-5111
32	Ⅰ － 7	須山木材株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	085-328-0888
34	Ⅰ － 8	株式会社小城六右衛門商店		739-0651	広島県大竹市玖波2-7-3	082-757-7001
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
32	Ⅱ － 7	須山木材株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	085-328-0888
34	Ⅱ － 8	株式会社小城六右衛門商店		739-0651	広島県大竹市玖波2-7-3	082-757-7001
34	Ⅱ － 9	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３-１-１	082-371-7141
34	Ⅱ － 10	株式会社名明材木店		739-1105	広島県安芸高田市甲田町２２４番地の１	082-645-2451
34	Ⅱ － 11	田村木材工業株式会社		738-0022	広島県廿日市市木材港南8-34	0829-31-1100
13	Ⅱ － 12	株式会社ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2-3-2	03-3284-0501
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
32	Ⅲ － 7	須山木材株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	085-328-0888
34	Ⅲ － 8	株式会社小城六右衛門商店		739-0651	広島県大竹市玖波2-7-3	082-757-7001
34	Ⅲ － 10	株式会社名明材木店		739-1105	広島県安芸高田市甲田町２２４番地の１	082-645-2451
34	Ⅲ － 11	田村木材工業株式会社		738-0022	広島県廿日市市木材港南8-34	0829-31-1100
13	Ⅲ － 12	株式会社ザイエンス		100-0005	東京都千代田区丸の内2-3-2	03-3284-0501
34	Ⅲ － 13	株式会社スガノ		732-0802	広島県広島市南区大州1-9-2	082-282-1411
34	Ⅲ － 14	株式会社小野産業		738-0022	広島県廿日市市木材港南4-3	0829-34-3755
34	Ⅲ － 15	串井木材株式会社		731-0223	広島県広島市安佐北区可部南5-5-25	082-812-2178
34	Ⅲ － 16	キリン木材株式会社		738-0021	広島県廿日市市木材港北9-2	0829-31-5240
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
32	Ⅳ － 7	須山木材株式会社		693-0006	島根県出雲市白枝町139番地	085-328-0888
34	Ⅳ － 11	田村木材工業株式会社		738-0022	広島県廿日市市木材港南8-34	0829-31-1100
34	Ⅳ － 13	株式会社スガノ		732-0802	広島県広島市南区大州1-9-2	082-282-1411
34	Ⅳ － 14	株式会社小野産業		738-0022	広島県廿日市市木材港南4-3	0829-34-3755
34	Ⅳ － 15	串井木材株式会社		731-0223	広島県広島市安佐北区可部南5-5-25	082-812-2178
34	Ⅳ － 16	キリン木材株式会社		738-0021	広島県廿日市市木材港北9-2	0829-31-5240
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
34	Ｖ － 18	株式会社 プレゼントデザイン		730-0051	広島県広島市中区大手町2??7	050-3553-4034	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							6	○	○
34	Ⅵ - 1	78808	株式会社 岡田工務店		732-0065	広島県広島市東区牛田中1－7－7	082-228-5322	○	
34	Ⅵ - 2	78849	松川建設　株式会社		736-0022	広島県安芸郡海田町蟹原2－1－16	082-822-3753	○	
34	Ⅵ - 3	78732	マスダランドビル株式会社		728-0013	広島県十日市東3－3－22	0824-62-5511	○	
34	Ⅵ - 4	78775	株式会社　田村建設		731-3165	広島県安佐南区伴中央2－13－27	082-848-5110	○	
34	Ⅵ - 5		株式会社 日高建築工房		738-0002	広島県廿日市市山陽園8-26-6-502	0829-30-6977	○	
34	Ⅵ - 17	78745	株式会社　あなぶき　実重建設		732-0802	広島県広島市南区大州3－6－3	082-281-2804	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

<グループ構成員記入用リスト>VI. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

<様式 2-2・VI-2>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
VI. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
34	VI － 1	78808	株式会社 岡田工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
34	VI － 2	78849	松川建設 株式会社	3 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
34	VI － 3	78732	マスダランドビル株式会社	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	4 戸	4 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
34	VI － 4	78775	株式会社 田村建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
34	VI － 5		株式会社 日高建築工房	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
34	VI － 17	78745	株式会社 あなぶき 実重建設	5 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	3 戸	3 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	VI －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） レモンの家	（地域型住宅供給対象地域） 広島県・山口県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 瀬戸内良質住宅研究会	（結成年） 2014　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0062-0632	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	①夏暑く、冬寒い瀬戸内の気候に適応するため、6地域はUa値0.6以下、ηa値を2.0以下、5地域はUa値を0.5以下・ηa値を2.0以下とする。 ②給湯エネルギーの割合の大きい地域のため、給湯設備は太陽熱給湯、ｴｺｷｭｰﾄ、エコワン、エコジョーズのいずれかを採用し、高断熱浴槽と節水シャワーを採用する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	南面の軒の出は600以上を採用し、1階部分は窓庇等を設置し上記η値基準を順守する。敷地条件により難しい場合はカーテン等の遮蔽器具を設計段階から盛り込む。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	計画段階でハザードマップから建設地の自然災害のリスクを把握し、設計に盛り込む。（斜面側の開口の狭小化など） また、 日照条件の良さを活用するため、LDKの床面積に対する開口率を15%以上とする。	◎
④ ①～③の背景	瀬戸内とはいえ、冬場の冷え込みは東北とくらべても厳しいといえる。しかし、国内でも有数の日照時間の多さを有している。 山間部は急傾斜地が多く、平野部も安定した地盤は少ない。地震、雨などによる被害がでやすく、2014年の土砂災害も記憶に新しい。 災害時の電気ガスなどのインフラが止まった場合でも、過ごすことができる災害対応型の住宅が望まれる	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○施主の安心を充実させるために、非常用持ち出し袋、緊急避難セットを1戸につき、1個用意する。 ○森林に親しみを持ってもらうため、エコツアーを企画する。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造部の通し柱は原則4寸角以上とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：開口部仕様を標準化し、メーカーに共同購入を行う。	○
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：すべての建物において、エネルギー計算を行い、燃費表示を行う。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：非常用持ち出し袋は共同購入することで合理化を図る	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局が調達事務を行うころで合理化をはかる	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：2か月に一回定例会を行い、合理化に向けた打ち合わせを行う。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：事務局は、参加施工会社の進捗状況を施工会社以外にも情報を共有するために、メーリングリストを作成し、情報の一元化を図る	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：定期的に現場での施工勉強会を行い、グループ内の技術向上に勤める	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：「木造住宅施工状況現場検査チェックシート」を使い、現場検査を行う	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：一式表示をなくすことを目的ろすて、グループで共通の見積書を作成し、これを参考にして、それぞれが見積書を作成することで、消費者に対する信頼性向上を図る	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：グループのHP及びSNSにて、定期的に施工写真を掲載することで、グループの信頼性向上を図る	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：社員の週休二日、困難な場合は代休をとる工夫を行う	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：資格、能力に応じた評価制度をグループで作成	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：社員を雇用する会社は社会保険へ加入	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：各社の規約に応じた安全大会、グループ内でスポーツ大会の実施	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		完成検査時は会員が集まり、検査を行う。これにより、各社の技術向上につなげる。			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） レモンの家	（地域型住宅供給対象地域） 広島県・山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 瀬戸内良質住宅研究会	（結成年） 2014　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0062-0632	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：維持管理計画書の提出と指定図書を住宅履歴情報として、30年間保存する	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：各社が採用している情報サービス機関を活用する	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：各サービスに従い、WEBで閲覧	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：指定期間（1年・3年・10年・20年・30年）の点検と完了報告の義務化	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：軽微な瑕疵は1年以内、重大な瑕疵は10年間補修を行う	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：インスペクション要領に従って、確認を行う	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：点検訪問時に説明を行う	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：構造見学会時に開催	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：ファイナンシャルプランセミナーの開催	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：2か月に一回の定例会時に開催	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：光熱費のヒアリングを行い、住まい方のアドバイスを行う	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：臨時会議を行い、メンテナンス会社を選定し、施主に報告する	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：半年に一回開催	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

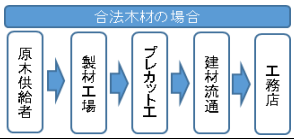
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：グループ内の現場で開催	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ内の構造見学会時に集まり、品質管理のための勉強会を行う	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：議事録及び勉強会の写真撮影	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：年度初めの総会にて策定	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：年に一度、構造・温熱の専門家を講師に招き、勉強会を行う	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局をハブとして、意思疎通をはかる	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　11		今年度の参加目標人数　1	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　9		今年度の参加目標人数　1	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：新入社員など、講習会の未参加者は優先的に参加する	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：アメニティエアコンの導入	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：地元木製建具メーカーと共同し、高性能玄関ドアの開発	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）レモンの家	（地域型住宅供給対象地域）広島県・山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）瀬戸内良質住宅研究会	（結成年）2014 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0062-0632	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造部に合法木材（国内・国外）50%以上使用すること	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	○合法木材の一部においては、産地・出荷者が多岐にわたり、原木供給者の特定が困難 な場合が多々ある。この為、①原木供給業者を特定できないので、グループ構成員として記載しない。②製材・集成材・合板グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。 ○原木供給者が海外であるため、本事業において、必要とされる本社の適用申請書記載事項確認念書の添付が期限内での入手が不可能であった為、原木供給事業者の登録を行っていない。上記事業者の原木出荷が適合していることを示す。 （1）以下に該当する認証制度に基づく証明書の添付。 該当認定制度　①都道府県により産地が証明される制度またはこれと同程度の内容を有する制度により認証される木材・木材製品。 ②森林経営の持続性の環境保全への配慮などについて、民間の第三者機関により認証された森林から産出される木材・木材製品。 （2）原木の産出国がわかる書類ひな形添付。 ○合法性の証明は最後の納入業者が証明する。 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：メーリングリストを作成して、プレカット会社からの情報を中心に施工会社等に配信することで情報の共有化を図る。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：メーリングリストを作成して、プレカット会社からの情報を中心に施工会社等に配信することで情報の共有化を図る。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：2か月に一回施工会社へ進捗調査を行うことで需給予測を図る	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　80 枚	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　50 枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：瀬戸漆喰の推奨	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：パッシブデザインで切妻を推奨する	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：凪、風向を考慮した風をデザインするよう取り組む	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：広島県が作成しているマスタープランではCASBEEを推奨しており、グループとしてもCASBEEの推進をはかる	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：畳コーナーもふくめて、和室を提案する	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	物件竣工ごとに5000円の義援金	◎
平成28年熊本地震の復興に資する取組	物件竣工ごとに5000円の義援金	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）レモンの家	（地域型住宅供給対象地域）広島県・山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）瀬戸内良質住宅研究会	（結成年）2014 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0062-0632	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

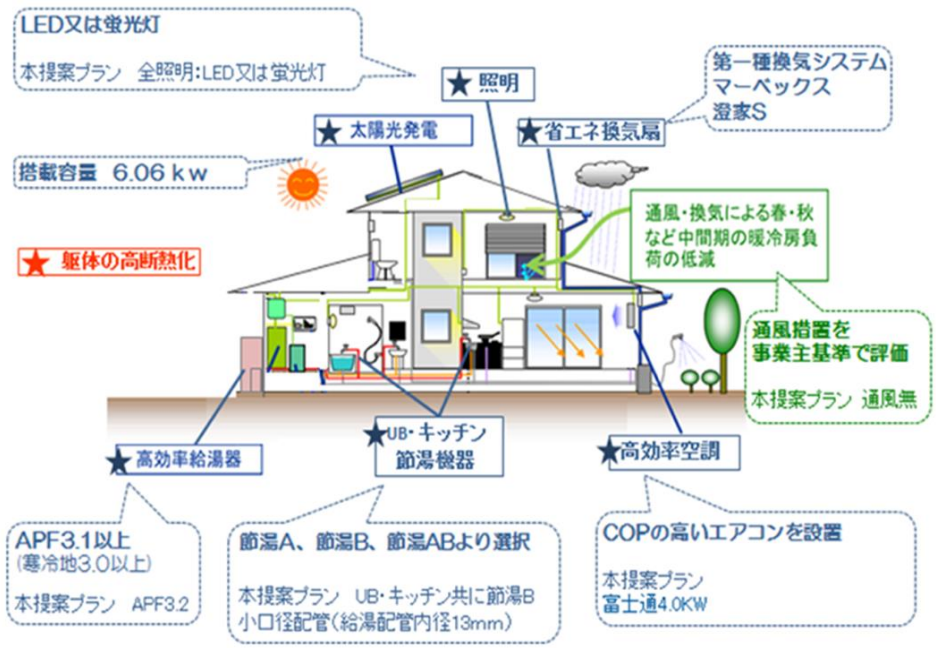
キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

「瀬戸内」は日照時間が多く、暖かい地域と考えられているが、実際はその晴天率の高さから放射冷却が激しく、朝方の冷え込みは厳しい地域である。このような中、地方都市として収入に対しての光熱費が重く割合を占めており、そういった事実に気づかない生活者も少なくない。
レモンの家では「住まいの燃費表示」が入会の必須条件としている。住まいを使い捨てではなく、「資産」として住宅ローンだけではなく、光熱費や維持管理費も含めた投資通して考えるきっかけにしていただく。

外皮性能はUa値0.6以下、ηa値を2.0以下とさだめ、夏も冬も快適に過ごすための住環境を提案する。
また、冷暖房費の次にエネルギー使用量の大きい給湯エネルギーを考慮し、エコキュート、エコジョーズ、太陽熱給湯を推奨し、外皮性能傾倒ではなく、バランスの取れた省エネルギー性能を目指す。

また、快適な住環境の実現には設計の工夫は大きな要素であることから、主たる居室の床面積あたりの開口率を15%以上とし、晴天率の高さを活用した太陽エネルギーの活用を目指す。

このようにパッシブな設計手法を使い、周辺環境の無償エネルギーの活用を図り、そのエネルギーを大切に使うために外皮性能を上げ、加えて高効率設備により、住まいのエネルギーの極小化を行い、小さな太陽光発電システムによりゼロエネルギー住宅を目指す。



※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。